

テーマ 「ものづくりでアイデアコンテストに挑戦」

【演習の目的】

「日常で困っていること」、「こんなものがあったら便利だな」と思うようなアイテム、「困っている人を助けるための道具」など日常には様々な課題が存在しています。それらをものづくりを通して解決することを目指します。特にテーマは限定しません。アイデアを出して、どのように形にするのかをグループで考えて、科学アイデアコンテストやビジネスプランコンテストに挑戦します。電子工作・機械工作・プログラミング（スピーカー作りも OK）

担当者 : 電気電子システム系 香取 重尊, 中村 重之, 山本 綱之

受入人数 : 10 名程度

実施予定場所: 総合理工学科 南館 計測実験室, 電気工作室, 実習工場

【演習の概要】

ものづくりを通して考えたことを形にする力を養います。津山高専には様々な最先端の設備があります。例えば、金属3D プリンターや樹脂3D プリンターなど。何を使うかはグループ次第です。電子工作・機械工作・プログラミングなど津山高専にある設備をフルに活用して、ものづくりで日常の課題解決に挑戦します。また、新しいアイデアでビジネスプラン作りに挑戦しても OK

【演習計画】

- 4月 何を作るのかグループで考えてアイデアシートを作成
- 5-6月 情報収集・ものづくり, 装置の使い方を学びます。
- 7-8月 以降 ものづくり・アイデアコンテストに挑戦
- 9月 中間報告
- 12月 ポスター発表会
- 1月 演習継続



演習の様子
スピーカー作りに挑戦中

【演習で得られる知識など】

自分で課題を見つけて解題を解決する力がつきます。CAD や金属・樹脂3D プリンターやレーザー描画装置など津山高専にある最先端の設備を使うことができます。